

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 2 月 28 日 (2023.2.28)

【国際公開番号】WO2020/017618

【出願番号】特願 2020-531372 (P2020-531372)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/894 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/894

A 6 1 Q 19/00

10

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 2 月 17 日 (2023.2.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

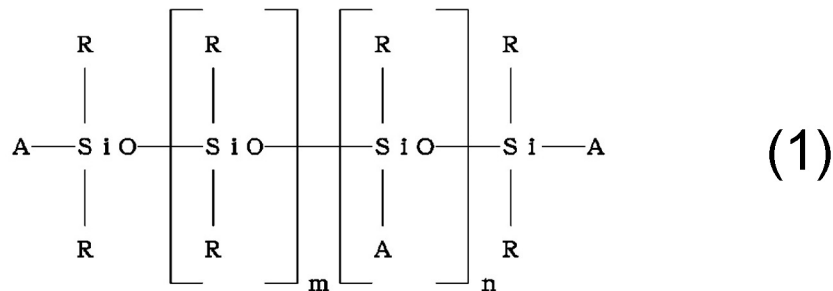
20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 0.5 ~ 1.5 質量% の下記式 (1) :

【化 1】



30

[式 (1) 中、A はメチル基、フェニル基及び一般式： $-C_3H_6O(C_2H_4O)_a(C_3H_6O)_bR'$ (但し、 R' は水素原子、アシル基、および炭素数 1 ~ 4 のアルキル基からなる群から選択される基であり、 a は 5 ~ 50 の整数であり、 b は 5 ~ 50 の整数である) で示されるポリオキシアルキレン基からなる群から選択される基であり、3 つの A のうち少なくとも 1 つはポリオキシアルキレン基であり、

R はメチル基またはフェニル基であり、

m は 50 ~ 1000 の整数であり、

40

n は 1 ~ 40 の整数であり、

分子中にポリオキシアルキレン基を 40 質量% 以上含有し、且つ分子量は 30000 以上である]

で示される高分子量ポリエーテル変性シリコーンから選択される少なくとも 1 種 ;

(B) 0.5 ~ 1.5 質量% の HLB が 2 ~ 5 のシリコーン界面活性剤 (ただし、前記 (A) に該当するものは除く) ;

(C) 1.0 ~ 2.0 質量% の有機変性粘土鉱物 ;

(D) 72 ~ 83 質量% の水相 ; 及び

(E) 1.5 ~ 2.4 質量% の油剤、を含有し、

前記 (E) 油剤が、(e1) 非極性炭化水素油及び低極性炭化水素油から選択される少な

50

くとも 1 種の炭化水素油と、(e 2) 少なくとも 1 種のシリコーン油とを含み、
前記 (e 1) 炭化水素油と前記 (e 2) シリコーン油の合計配合量に対する (e 1) 炭化水素油の配合量の比率 $[(e 1) / \{ (e 1) + (e 2) \}]$ が 0 . 3 ~ 0 . 6 5 の範囲内であることを特徴とする、油中水型乳化化粧料。

【請求項 2】

(e 1) 非極性炭化水素油及び低極性炭化水素油から選択される少なくとも 1 種の炭化水素油が、常温で液状であり I O B 値が 0 . 1 5 以下の炭化水素油である、請求項 1 に記載の化粧料。

【請求項 3】

常温で液状であり I O B 値が 0 . 1 5 以下の炭化水素油が、ステアリン酸ステアリル、ミリスチン酸オクチルドデシル、パルミチン酸オクチル、2 - エチルヘキサン酸セチル、オクタン酸セチル、トリイソステアリン酸トリメチロ - ルプロパン、イソノナン酸イソトリデシル、軽質イソパラフィン、軽質流動イソパラフィン、流動イソパラフィン、流動パラフィン、及び - オレフィンオリゴマーからなる群から選択される少なくとも 1 種である、請求項 2 に記載の化粧料。

10

【請求項 4】

(e 1) 炭化水素油及び (e 2) シリコーン油の合計配合量が、(E) 油剤の全質量に対して 8 0 質量 % 以上である、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の化粧料。

20

30

40

50